



子どもたちが安心して生きるために

子どもの人権は、1987年に「児童の権利に関する条約」が国連で採択され、1994年4月にはわが国もこの条約を批准し、子どもの人権問題の解決に取り組んできました。しかし、21世紀は人権の世紀と言われる中、いじめや体罰、虐待などで、子どもが安心して暮らせる世の中にはなっていません。子どもの人権をどのように保障していくのか、もっと具体的に考える必要があります。

「子どもは弱者」という視点から今回は特に以下の2点について考えてみたいと思います。

①暴力被害を防ぐために

昔から「知らない人にはついていくな」と言われてきました。しかし現実には知っている人からの暴力被害も多数発生しています。子どもは万一被害に遭っても、どのように対応したらよいかをよく知りません。私たちは人との関わり方や被害を回避し、対応していく術を伝えていく必要があります。

②性的被害を防ぐために

性的な被害は女の子が受けるもの、という先入観はありませんか。これがあると男の子が被害を受けても気付くことができません。私たちは今、身の回りで発生している性的被害の現状に目を向けるとともに、子どもの異常に気付けるように日頃から意識して子どもと接していくことが求められます。

子どもの人権問題は、目に付きにくい所で起こることが多く、また、子どもに被害を訴える力が備わっていなかったり、訴えをためらったりすることなどから、重大な結果にいたって初めて周囲が気付く、という例が少なくありません。子どもの人権問題にいち早く気づき、解決に導くために私たちが今できることを考え、取り組みを進めていく必要があります。

..... 児童の権利に関する条約

文部科学省ホームページ <http://www.mext.go.jp>

ユニセフホームページ(子どもと先生の広場)

<https://www.unicef.or.jp/kodomo/>

町内・御船署管内の事故・事件の発生状況

事故・犯罪区分	発生状況(件)			
	町内		御船署管内	
	12月中	累計	12月中	累計
人身事故	8	103	16	245
物損事故	76	856	185	2167
空き巣	0	3	0	10
自販機狙い	0	1	0	2
万引き	0	6	8	60
オートバイ盗	2	9	2	21
自転車盗	0	10	2	30
車上狙い	2	8	4	27

件数は平成27年12月末現在

問い合わせ先

役場総務課防災係 ☎ 286-3111

御船警察署・御船地区防犯協会連合会

☎ 282-1110 / ☎ 261 ~ 264

る投資用DVDを紹介された。必ずもうかるから、と教えられたままに学生ローン2社から融資を受けて支払ったが、DVDの内容が理解できず使えなかった。ローンも返せない状態である。

初めは「DVDで学んで投資すればもうかる」との話が「販売組織を構築しよう」と、紹介販売ビジネスの話に変わり、勧誘活動をするよう勧められます。たとえ親しい友人からの誘いであっても勇気を出して断り、消費生活相談窓口にも相談してください。

問い合わせ先

役場住民生活課住民係 ☎ 286-3112

(上益城広域消費生活相談室)



村民が避難していた灰塚の竹山

②銃弾(灰塚・杉原平治氏談)
住宅を薩軍に接収された灰塚の村民は、各々百段(微小地名)の竹山に筵(むしろ)や猫伏の小屋掛けで避難していたが、政府軍の山越えの銃撃の弾丸が竹に当たり、カンカンと音がして恐ろしかったと当時十歳の母が話していた。また、本家に井戸があり村中が汲んでいたが、井戸涸(かわ)えの時、たぐさんの官軍の弾が出た。弾は六分の大きさで根元に筋があり、これを魚釣りの錘に使った。

●この銃撃は四月二十一日の銃撃。萬徳街道を進んだ小谷道明の官軍の攻撃の余波と思われる。弾は表面が滑らかな孟宗竹に当たり、次々と跳弾となった。

益城町文化財を訪ねる会
会長 松野國策